

第10回山梨県大学生選手権 新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル

令和3年10月31日

都留市陸上競技協会

【1】大会を実施するにあたっての感染対策の方針

3密を回避する配慮を徹底して行う。

都留市の施設利用に関する新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインを遵守する

【2】具体的な対策

参加者、スタッフともマスク着用 ソーシャルディスタンスの徹底

【3】招集の方法について

選手の密集を避けるため、招集所は一カ所、フィールド競技は現地集合

スタートは指定された位置で待機する。双方2メートル間隔

【4】競技運営について

競技場を出入りする際は必ず入場許可書(体調チェックシート)を提示して入退場の際は必ずアルコール消毒をする。

【5】消毒対策

競技場の玄関、スタンド入口で全員にアルコール消毒をする。

出入り口と必要な競技場所には消毒液を設置し入退場の際は消毒を促す。

メインスタンド入口、その他各大学、チームで消毒液を持参し頻繁に消毒を徹底。

【6】観客席対策

スタンド入口は南側1箇所とする。導線で案内する。車椅子の場合は対応する。

スタンドの座ってはいけない座席に付箋を貼り、係員が巡回し人が密集することが無いよう徹底する。スタンドに集団でいることや大声を出しての応援は禁止とする。

マスクは競技中以外常時着用

入場制限、各チーム選手以外の関係者、スタッフ5名まで

【7】各チームの対策

チームでテントやシートでベンチを作って構わないが、平素よりスペースを広めにとり、ベンチ内で密集しないよう徹底する。

ベンチの設営場所は第1のコーナーから2コーナーの間の芝生スタンド

場合によっては、多目的グラウンドを利用する場合もある。

【8】ウォーミングアップ

競技場内は時間的規約あり

【9】健康チェック・参加要件

大会当日までのJAAF健康チェックシート(山梨陸協HPに掲載)を本人・家族の責任のもと作成。

本人が健康であることを確認した上で参加を承諾する。当日受付でチェックする。

競技に参加する選手だけでなく監督、コーチ、競技に参加しない選手についても健康チェック表を提出しなければならない。当日の検温欄に記載がない場合は、体温計で測定し、参加の可否を判断する。

参考 三密防止、やまびこ競技場、管理室9名、放送室3名、医務室7名